



墨中だより

令和2年8月24日(月)

8月号

墨田区立墨田中学校

自分の命と大切な人たちを守ることでできる立派な墨中生と保護者の協力

校長 杉浦 伸一

「With コロナの時代」

異例の短い夏休みが終わり「健康で安全に過ごせましたか。」の声掛けで今日から学校が再開されました。

今回、本校の新型コロナウイルス感染につきまして、保護者・地域の皆様には、感染拡大に関しまして多大なご心配をおかけし、感染拡大防止を最優先して夏季休業中の保護者会や部活動等、教育活動を中止または延期せざるを得なかった状況の中で、感染者を詮索することなく、体調や心情を気遣う生徒や、心無い冷やかしや中傷は止めようと積極的に周りに働きかけてくださっている生徒や保護者がたくさんいらっしゃることを知りました。感染者の個人情報観点からもご配慮いただいていることに、心より感謝申し上げます。

陽性になった生徒は、保健所による健康観察の下、病院等で療養して既に回復し、PCR検査を受けたその他の生徒・教職員についても、保健所の指定した健康観察の期間、不要不急の外出を控えていただき、全員がその後に発熱等の症状が出ていない状況で学校再開できたことがなによりでした。このことは、当初、保健所、教育委員会の支援を受けて学校が発信する情報や指示を、関係する全ての生徒・保護者の皆様がしっかり受け止め迅速に行動していただいたことに他なりません。改めて、墨中生・保護者の皆様と学校との絆を強く感じました。

都内の現状は、依然感染拡大に歯止めがかかることなく、都全域、全世代に広がりを見せ、特に社内感染、家庭内感染の拡大が懸念される中、感染経路不明者や無症状感染者の増加などにより、いつ、どこで、誰が感染しても不思議ではない状況となっています。

先日、本校の保健所調査では、感染防止対策は良好で、それを生徒もしっかり守っているとの評価を受け、濃厚接触者はいないとの判断でしたが、基準の範囲を広げて検査したところ、感染者が存在しました。このような経緯を踏まえ、本校では、これまで以上に学校で感染が起らないよう感染防止策を強化すると共に、万が一に備え校内に「新型コロナウイルス感染拡大防止委員会」を設置することにしました。

感染防止強化策の一つは、登校時の健康観察についてです。保護者の皆さまには、お子様本人だけでなく、同居のご家族に発熱や風邪のような症状がある場合は登校を控え、学校に連絡をお願いします。その際は欠席とせず、出席停止扱いとします。同様に、お子様や同居のご家族が濃厚接触者になった場合や、PCR検査を受けることになった場合も、迅速に学校にご連絡いただき、PCR検査の結果が出るまでは保健所等の指示に従い、お子様は登校や外出を控えさせてください。また、毎日登校する際に持参する健康観察表の「同居家族の体調」欄と「自分の体調」欄は空白にせず、症状を記入、または「異常なし」に○を必ずつけてください。

この他、別添にて、本日「新型コロナウイルス感染拡大防止のための本校での対応について」の通知を配布いたしましたので、これまで行っている対応策の内容と当面の熱中症対策も含めて、お子様と確認していただきますようお願いいたします。

前述しましたように、緊急を要する配信メールや電話による学校からのPCR検査等の連絡や指示を全ての生徒・保護者の皆様께서しっかり受け止め、迅速に対応していただいていることが、今回の危機を最小限にとどめることができました。このことを教訓にして、今後も緊急事態や状況の変化に伴う教育活動の変更に備え、教育委員会等と連携を図り、必要な情報を正確に、迅速に生徒や保護者、地域の皆様へ提供して参りますので、配信メールや通知等を注視してください。また、本校の関係者ではないと思いますが、一部SNS等で、心無い書き込みがあると聞きます。引き続き、本校に限らず、自らに非がなく感染した生徒・保護者・教職員等に対して、特段の人権尊重・個人情報保護へのご理解とご配慮をお願いします。